

竹本 達也 (タケモト タツヤ)

職名	教授
専門分野	理論社会学、社会学説研究、組織社会学
学位	博士（人間科学）

【主な業績等】

項目	年月	概要等
論文・学会発表等：	1998年5月	連帯感情と公式構造——バーナード組織論における言説的意識へのまなざし——（単）＜ソシオロジ 第43巻1号 91-107 社会学研究会＞2004年3月 近代における国民国家生成と「努力」する家族——公教育・学校制度からみた「良妻賢母」——（単）＜『社会学研究科紀要』4号 37-51 四国学院大学大学院社会学研究科委員会＞
	2005年3月	「組織」を観察するということ——方法論からみたK. ワイクの批判的再検討を通して——（単）＜四国学院『論集』116号 111-137 四国学院文化学会＞
	2008年3月	研究ノート「キューバにおける社会意識」＜社会学研究科紀要 8号 21-42＞
	2009年5月	調査報告「21世紀ツーリズムのゆくえ」＜社会学研究科紀要 9号 33-43＞
	2010年12月	論文「個人・組織・社会主義」＜四国学院大学文化学会論集 133号 23-38＞
	2012年11月	研究ノート「パットナムのソーシャルキャピタル論の再検討」＜社会学研究科紀要 10号 29-46＞
	2012年3月	「アジアにおける宗教的営みの多様性をどうとらえるか」『アジアにおける精霊信仰の近代の変容』平成21年度～平成23年度 科研費補助金（基盤研究 B）研究代表者橋本・関泰子 研究成果報告書 147-60
	2017年2月	研究ノート「キューバにおける革命イデオロギーの希薄化メカニズム」＜四国学院大学文化学会論集 150号 46-72＞
	2020年3月	個人化および私事化するソーシャルキャピタル（単）＜四国学院大学『論集』158号 33-60＞
所属学会等：		日本社会学会 関西社会学会 日本社会学理論学会